

学校法人 パシフィックテクノカレッジ学園

2024 年度 事業報告

(2024 年 4 月～2025 年 3 月)

1. 学校法人の概要

教育理念

「実践的な技術をもち、広く社会に貢献できる人材を育成する。」

教育方針

1. 技術力：手段や手法等を用いて物事を成し遂げる能力
2. 人間力：知的管理能力・対人関係力・体力
3. 公共心：公共心を高めて社会一般の利益を図ろうとする精神をもつ

学生募集 2024 年度 実績

学 科 名	修 業 年 限	定 員	入 学 者 数
航 空 ビ ジ ネ ス 科	2 年	15 名	5 名
電 気 機 械 科	2 年	15 名	11 名
建 築 学 科	2 年	30 名	22 名
自 動 車 整 備 科	2 年	50 名	47 名
合 計		110 名	85 名

2. 主な取り組み

(1) 2024 年度重点施策

- ①授業内容の充実化
 - ②5S 運動（整理・整頓・清潔・清掃・躰）の実施
 - ③危機管理意識（ヒヤリハット）
 - ④無資格者ゼロ（資格取得）
- ※別紙「2024 年度 重点目標に対する総括」参照

(2) 職業実践専門課程の認定要件取得（継続）

文部科学大臣認定の職業実践専門課程

「航空ビジネス科」「電気機械科」「建築学科」「自動車整備科」認定要件の継続

(3) 専門実践教育訓練指定講座の実施

リカレント教育として一般の方へ広報活動実施と四学科再指定取得の為の準備

(4) 就職定着調査の実施

就職定着の調査を実施し、早期離職(3 年未満)防止を目的とした職業教育の充実を図り、企業との連携強化を実施

定 着 率	2021 年入社(3 年目)	2022 年入社(2 年目)	2023 年入社(1 年目)
PTC 卒 年度平均	69.0%	82.5%	86.1%
※県内高卒 年度平均	48.8%	60.4%	73.6%
※県内大卒 年度平均	58.8%	67.3%	85.2%

引用元※沖縄労働局 HP__新規学卒就職者 令和 3(2021)年 3 月卒業者の離職状況について

(企業訪問の再開) ※詳細別紙参照

2024 年度 企業訪問の継続 (卒業生の近況、企業側の要望をヒアリング)

訪問数：県内 42 社

3. 主な事業

(1) 教職員研修

四学科 (航空ビジネス科/電気機械科/建築学科/自動車整備科) 及び事務局にて実施

2024 年度 PTC 教職員研修受講実績一覧				
No.	開 催 日	講 習 名	主 催	受講人数
1	2024/4/2	電気工事施工管理技士 1 級(一次)DVD 講座	日本建設情報センター	1 名
2	2024/5/17	発達障害の理解と特性に応じた関わり方について	沖縄県専修学校各種学校協会	3 名
3	2024/8/15	危険物取扱者試験受験対策指導講習会	消防試験研究センター沖縄県支部	1 名
4	2024/5/12	英検リニューアル説明会	日本英語検定協会	1 名
5	2024/5/27	電子制御装置整備主任者等資格取得講習	沖縄県自動車整備振興会	3 名
6	2024/5/30	観光就活応援フェア	沖縄観光コンベンションビューロー	1 名
7	2024/6/17	建築 CAD 検定試験個別訪問説明会	全国建築 CAD 連盟	2 名
8	2024/8/5	新任教員研修【A 日程】8/5～8/15	職業教育・キャリア教育財団	2 名
9	2024/8/8	BIM 対応による今後の設計の変化	富士フィルム BI 沖縄	1 名
10	2024/8/14	日本航空技術協会 基本技術講習会 (電気計測)	日本航空技術協会	1 名
11	2024/8/22	学校会計によける会計単相者実務	日本経営協会	1 名
12	2024/9/10	自動車検査員研修	沖縄自動車整備振興会	1 名
13	2024/9/10	整備主任者法令研修	沖縄県自動車整備振興会	2 名
14	2025/1/15	新任教員研修【B 日程】1/15～1/22	職業教育・キャリア教育財団	2 名
15	2025/2/12	日本学生支援機構奨学業務連絡会議会	日本学生支援機構	2 名

(2) 組織構築

会議 (経営会議・教務会議・学年会議・各学科会議・広報会議) の実施

※期・月・毎週に会議を実施し、情報の共有、問題への早期対応と解決

(3) 環境整備

学校敷地内 禁煙、学校周辺の清掃活動の実施

(特に台風時における学校周辺の教職員・学生による清掃実施)

(4) 諸施策

学校内企業説明会を実施

(5) 主な施設設備の改修

No.	項 目	実 施 日(完了日)
1	2023 年度 IV 法定点検指摘事項	2024/8/6
2	2023 年度消防設備点検指摘事項	2024/9/26
3	PTC ビル外壁修繕 (2024/)	2025/3/11

4. 対処すべき課題

学生充足率の向上 (79%) 174/220

5. 当該年度の主な契約

No.	品 名	台 数	部 署	購 入 日
1	教職員用 (デスクトップパソコン&モニター)	5 台	教務	2024/4/15
2	教職員用 (ノートパソコン)	1 台	広報	2024/4/17
3	教職員室 RISO プリンターFT5430 (印刷機)	1 台	職員室	2024/8/5
4	学内売店 (電子レンジ)	1 台	売店	2024/10/23
5	リベッティングハンマー ピストル型	1 台	航空	2024/4/10
6	サイレンサー付エアドリル	2 点	航空	2024/4/10
7	4連エアーカップリング	2 点	航空	2024/4/10
8	スピーダーハンドル	5 点	航空	2024/4/10
9	プロジェクターエプソン	1 台	電機	2024/4/6
10	真空ポンプ	1 台	電機	2024/5/24
11	真空ポンプケース	1 点	電機	2024/5/24
12	チャージングホースセット	1 セット	電機	2024/5/24
13	アルミスーツケース	1 点	電機	2024/5/24
14	HDMI 分配器スプリッター	1 台	自動車	2024/4/9
15	HDMI ケーブル	2 本	自動車	2024/4/9
16	車体カバー 日野レンジャー用	1 点	自動車	2024/5/27
17	タイヤチェンジャー	1 台	自動車	2024/5/29
18	タイヤチェンジャー用カバー	1 点	自動車	2024/7/8
19	ダイハツ ロッキー (寄贈)	1 台	自動車	2024/9/2
20	ホンダ ゼスト (譲渡)	1 台	自動車	2024/12/26

6. 計 画

(1) 一級自動車整備課程の開講調査

「電動化、自動化、コネクテッド化など最新技術に対応した整備士の育成」を目指し、沖縄県内初の一級自動車整備課程の開講を計画。自動車整備科の実習場拡張が必須であり、当校敷地内での増築を思案。ただし、建築基準法の容積率上限に抵触する為、宜野湾市役所に対して、容積率緩和の話し合いを実施している。

(2) 専門学校と高等学校の有機的連携プログラムの開発・実証（2024 最終年度の実績）

【 総実施時数・回数：33h(11 回) 】

《 1 年生対象 》 沖縄県立美来工科高等学校 自動車工学科 連携プログラム

No.	座学／実習	項目	実施時数	回数
1	座学授業	自動車整備士とは（職業理解）	2 h	2 回
2	実習授業	車の魅力・楽しさ	13 h	3 回
合 計			15h	5 回

《 2 年生対象 》 沖縄県立美来工科高等学校 自動車工学科 連携プログラム

No.	座学／実習	項目	実施時数	回数
1	座学授業	自動車整備士の職業意識・必要な能力（職業理解）	2 h	2 回
2	実習授業	自動車業界についての理解（工場見学）	10 h	2 回
合 計			12h	4 回

《 3 年生対象 》 沖縄県立美来工科高等学校 自動車工学科 連携プログラム

No.	座学／実習	項目	実施時数	回数
1	座学授業	自動車整備士に必要な資格	1 h	1 回
2	実習授業	自動車整備士に必要な資格及び技術力	5 h	1 回
合 計			6h	2 回

7. 中長期計画

(1) 女子学生を対象とした現行学科の見直し

建築学科にテレワークが可能な BIM（Building Information Modeling）等 3 年課程を新設する。

※検討継続中

(2) 「6. 計画」にて挙げた一級自動車整備課程開講に向け、自動車整備科の学生募集について懸念事項を下記に列挙する。また、中長期計画を策定するにあたり自動車整備科実習場増設が必須であり、それに伴う予算計画（収支計画）の策定が必要だが懸念事項解消が前提必須条件である。

【懸念事項】

- ①沖縄県内に自動車養成施設は、当学園を含め3カ所ある（競合）
- ②当学園以外の2カ所は沖縄県立職業開発校（浦添校、具志川校）の養成施設になり、授業料が無料である
- ③平成28年3月「沖縄県立職業能力開発校整備基本計画」（以後「基本計画」）が
沖縄県 商工労働部 労働政策課により発表されている
- ④当学園に関連する概要としては、沖縄県立開発校（浦添校、具志川校）の自動車養成施設を1カ所に統合（具志川校）し、限りある人的・物的な訓練資源の分散化を解消し、民間教育訓練機関との役割分担を目的としており、民間で実施が可能でかつ合理的であると見込まれる訓練については、民間教育訓練機関を活用していく。と記載されている
- ⑤「基本計画」の内容が履行される事により、当学園との学生募集の競合部分が一部解消され、明確な役割分担により沖縄県立職業開発校と民間教育訓練機関の双方のさらなる発展に期待した
- ⑥「基本計画」では平成31年(2019年)に浦添職業能力開発校（自動車整備科）が廃止予定と記載されている
- ⑦その後、計画年度になっても計画が実施されず、進捗状況を沖縄県商工労働部労働政策課に問い合わせた。【「基本計画」の見直し】の再検討を図っていると回答（平成30年6月20日発表）
- ⑧その後も幾度となく計画進捗の件について問合せを行い、沖縄県知事宛に要望書を提出した
・2022年7月29日付 「沖縄県立職業開発校に関する要望書」沖縄県知事宛
- ⑨沖縄県知事宛に要望書を提出しても回答がなく進展が見込めなかった為、当学園としては納得のいく説明を求めて昨年度(2024年度以前にも複数回の話し合いを実施している)は下記の日時に沖縄県の労働政策課と話し合いの機会を持った
・2024年5月14日14:00～当学園理事長室（労働政策課職員3名）
・2024年8月23日14:00～沖縄県庁2階 会議室（関係団体、浦添・具志川訓練校、県職員4名）
「沖縄県立職業能力開発校自動車整備科の再編に係る意見交換会」
・2025年3月5日13:50～沖縄県庁2階 会議室（県職員3名）
※上記話し合いの詳細は議事録を当学園にて保管している
- ⑩当学園が求める内容としては、当初の「基本計画」実施、沖縄県立職業開発校の再編、民間教育訓練機関との競合解消を強く要望した
- ⑪引き続き沖縄県立職業開発校の再編計画について沖縄県に当初「基本計画」の実施を強く要望していく
以上